

兵庫県立大学 理学部・理学研究科 地球科学講座

特別講演

反射法地震探査で地球を探る

講師：高橋 明久 博士（株式会社ウェーブレット取締役会長）
(元石油資源開発株式会社 技術本部)

日時：2026年1月16日（金）9:30- 16:40

場所：姫路工学キャンパスC棟402講義室

内容：

物理探査は地下構造や地下の物性値を推定する方法として広く用いられています。今回はその中で反射法地震探査に焦点を当てて講義を行います。

反射法地震探査は、石油・天然ガス探査の世界で発展しましたが、今では地震防災のための地下構造調査や、地球温暖化対策としての二酸化炭素地中貯留(CCS)の圧入層モニタリングにおいても重要な役割を果たしています。本講義では、反射法地震探査の原理、データ取得・処理から解釈までの基礎的な流れを学びます。そして、メタンハイドレートを含む石油・天然ガス探査をはじめ、様々な適用例についての知識を得ます。

09:30-12:00 「反射法地震探査のデータ取得とデータ処理」

13:00-16:40 「反射法地震探査の解釈手法と適用例」

物理探査の基礎知識がなくとも受講可能ですので、地下構造・地下物性の解明に興味をお持ちの方は是非ご参加ください。
一部のみの参加も可能です。

連絡先：後藤忠徳 教授（地球科学講座）

参加希望者は後藤教授までご連絡下さい（もちろん無料）

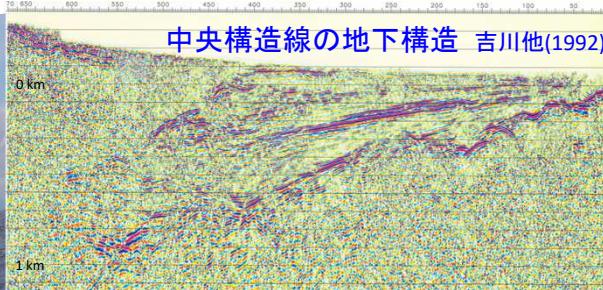
→ tgoto@earth-univ-hyogo.jpn.org

（※件名へ「特別講演」とお書き下さい）

海上探査



中央構造線の地下構造 吉川他(1992)



陸上探査

